

8 消耗部品の交換方法

日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。

以下の「消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

警告 消耗部品の交換やメンテナンスを行う時は、必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、作業を行ってください。プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。

警告 取扱説明書に記載されている以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります。

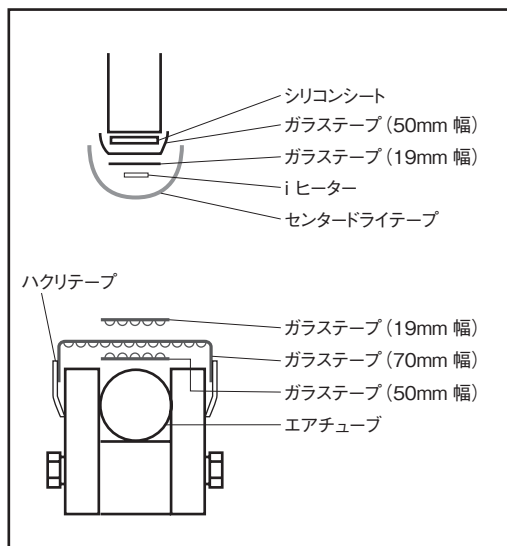
警告 消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。

必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業を行ってください。

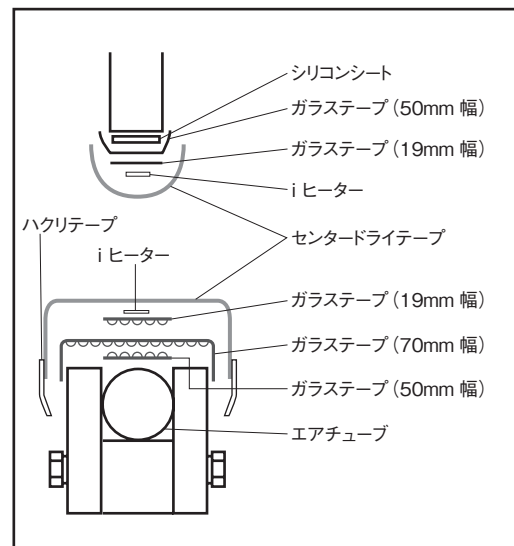
シール部の構造

シール部は下イラストの部品から構成されていますので、消耗部品交換の時は順番を間違えないように取り付けてください。

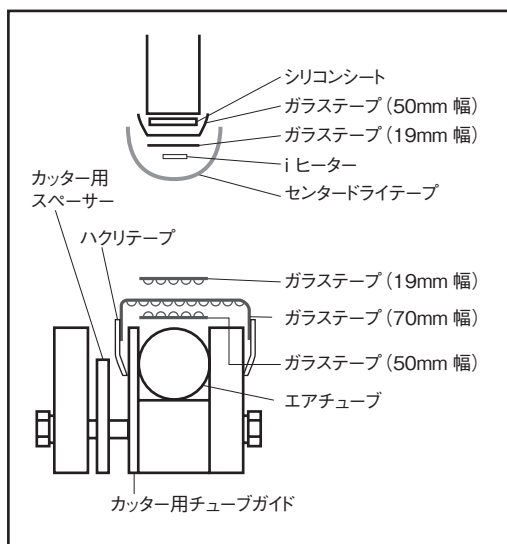
AT 片側加熱式



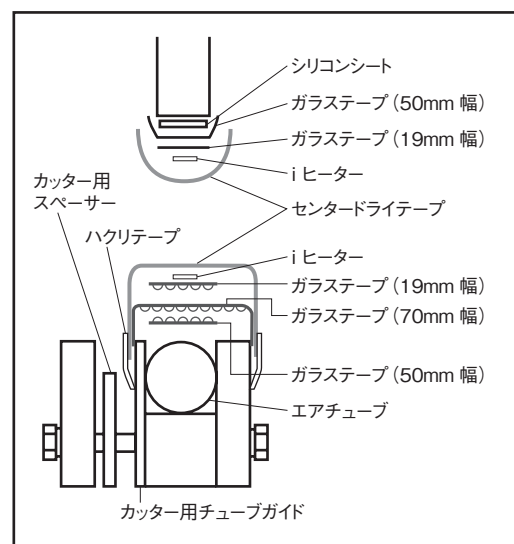
AT 上下加熱式



ATC 片側加熱式



ATC 上下加熱式



消耗部品の販売について

消耗部品は長時間の使用で損傷し、シール状態が悪くなっていきます。傷んだ部品を続けて使用すると故障の原因となりますので予備品を手元に置かれ、適時交換してください。

消耗品の販売につきましては「16 消耗部品一覧」(→ P.46)に掲載しておりますので、ご注文の際にご活用ください。

製品名・品名・数量を明確にご指定の上、お買い上げの販売店または弊社までご注文ください。

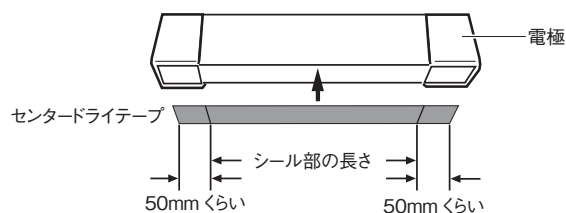
8-1 センタードライテープの交換 (対象：全製品共通)

【必要物】 ハサミ

【交換の目安】 センタードライテープが破れた、焦げた、シールが汚い

注意 作業は3人で行ってください。

- 1 センタードライテープを取り外します。
- 2 新しいセンタードライテープをシール部より左右50mm ずつ長めにカットし、端から順に貼り付けてください。両サイドは電極の上に重なるように貼り付けてください。
左右でセンタードライテープを張った状態でもう一人がセンタードライテープを貼り付けてください。
- 3 センタードライテープ中央の粘着のりがない部分にヒーターが位置するように貼り、反対側に折り返して貼り付けます。



8-2 ヒーターの交換

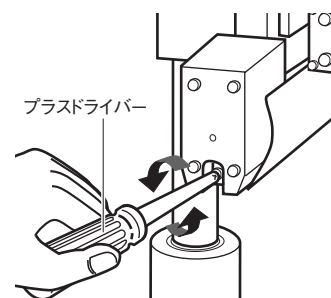
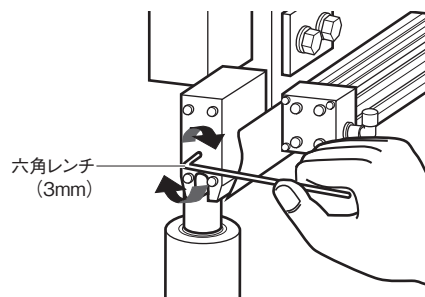
【必要物】 六角レンチ (3mm)、プラスドライバー

【交換の目安】 ヒーターが切れた、シールが汚い、凸凹が発生した

警告 シール幅 (ヒーターの幅) が異なるヒーターへの交換は絶対にしないでください。

注意 交換作業は 3 人で行ってください。

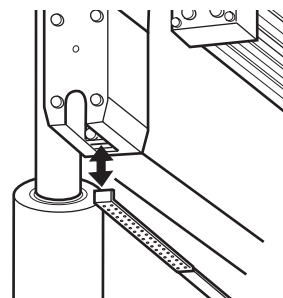
- 1 センタードライテープを取り外してください。
- 2 両側にある電極のホーロセットを六角レンチで右方向にいっぱい回し、ヒーターをたるませてください。
- 3 ヒーター止めビスをプラスドライバーで緩めて、ヒーターを取り外してください。



取り付ける時は

ヒーターの端子を電極に挟み込みヒーター止めビスで固定してください。六角レンチで電極のホーローセットを左方向にゆっくりと回し、動かなくなるまで回してください。

注意 交換用ヒーターは必ず弊社指定の専用ヒーターをご使用ください。専用ヒーター以外を使用されますと、トランス焼損の原因となります。



8-3 上側ガラステープ、シリコンシートの交換 (対象：全製品共通)

【必 要 物】 六角レンチ (3mm)、ハサミ、プラスチックライバー

【交換の目安】 ヒーターがよく切れる、シールが汚い

注意 交換作業は 3 人で行ってください。

- 1 センタードライテープを取り外してください。
- 2 「8-2 ヒーターの交換」 (→ P.28) を参照して、ヒーターを取り外してください。
- 3 ガラステープとシリコンシートを取り外してください。

注! 粘着のりが残っている上に貼り付けると、シール面が凸凹し、シールに悪影響を起こしますので粘着のりをきれいにアルコール (エタノール) で取り除いてください。

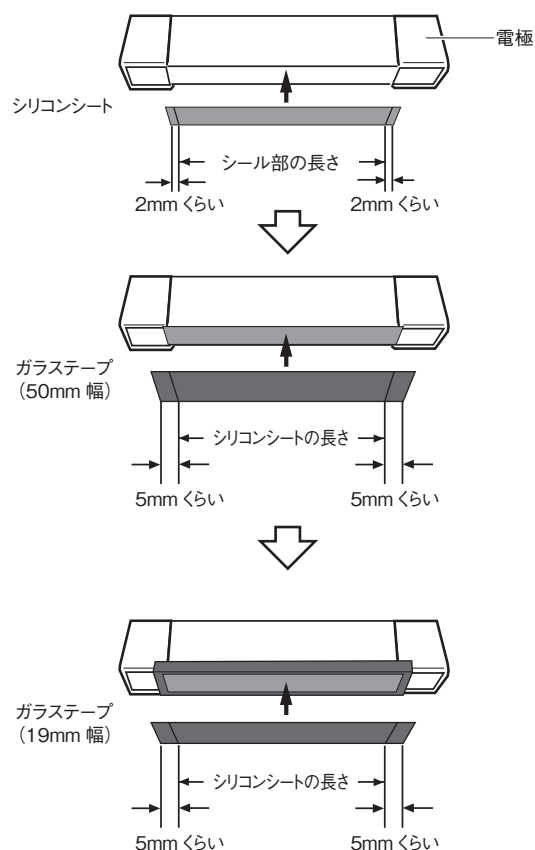
- 4 新しいシリコンシートをシール部より少し長めに合わせて貼り付けます。(1 枚)
シリコンシートの粘着力が弱い因此しっかりと押さえて貼り付けてください。

- 5 ガラステープをシリコンシートより左右 5mm ずつ長めにカットし、50mm 幅、19mm 幅を順番に貼り付け、両サイドは電極の上に重なるように貼り付けてください。

左右でガラステープを引っ張った状態でもう一人がガラステープを貼り付けてください。

注意 ガラステープ、シリコンシートが焼損するとヒーターがショートして切れたり、シール不良の原因となります。

ヒーター交換時には必ずガラステープ、シリコンシートの破損状況を確認して、必要に応じて交換してください。



8-4 片側加熱式：下側ガラステープの交換

【必要物】 六角レンチ (4mm)、ハクリテープ、ハサミ

【交換の目安】 シールが汚い

注意 交換作業は2人で行ってください。

- 1 右イラストのように六角レンチ (4mm) でナットを取り外し、製品左右に取り付けてあるパイプカバーを取り外してください。
- 2 19mm、50mm、70mm 幅のガラステープをきれいにはがしてください。

注! 粘着のりが残っている上に貼り付けると、シール面が凸凹し、シールに悪影響を起こしますので粘着のりをきれいにアルコール (エタノール) で取り除いてください。

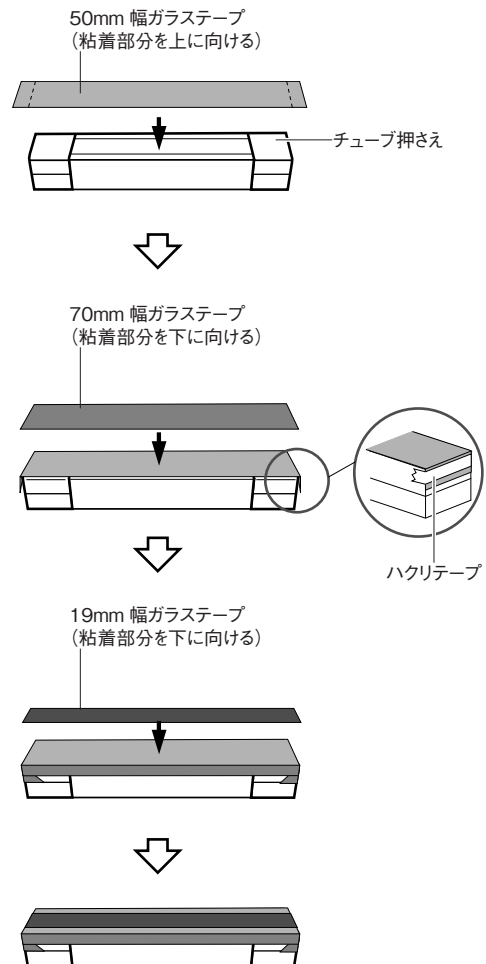
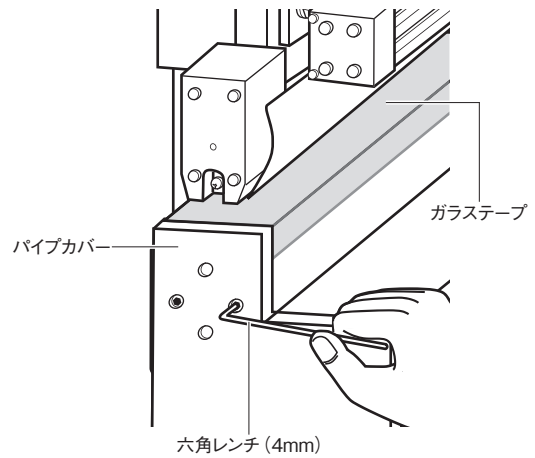
- 3 新しい50mm 幅のガラステープの粘着部分を上にして、チューブ押さえよりもすこし長めにカットし、両サイドをハクリテープなどで止めてください。その上に70mm 幅のガラステープを50mm 幅のガラステープの粘着部分と貼り合わせるようにし、50mm 幅と同じ長さになるようにカットして貼り付けてください。その上に粘着部分を下にした19mm 幅のガラステープを貼り付けてください。

注! ガラステープ交換の際に、シリコンシートのシール受け板への貼り付け粘着力が低下していましたらガラステープとともにシリコンシートも交換してください。

- 4 1で外したパイプカバーを元の箇所に取り付けてください。

注意 ガラステープはエアチューブの上に貼ることにより、エアチューブがヒーターの熱で変質するのを保護していますので傷んだ時は、新しいガラステープに貼り替えるようにしてください。

注意 70mm 幅のガラステープを破損したまま使用すると、破損した部分にエアチューブがコブ状に突き出し破裂する場合があります。破裂すると作業ができなくなりますので注意してください。



8-5 上下加熱式：下側ガラステープの交換

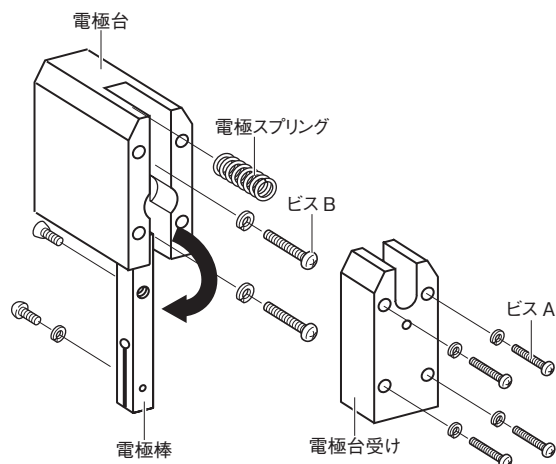
【必要物】 六角レンチ (3mm、4mm)、プラスドライバー、ハクリテープ

【交換の目安】 シールが汚い

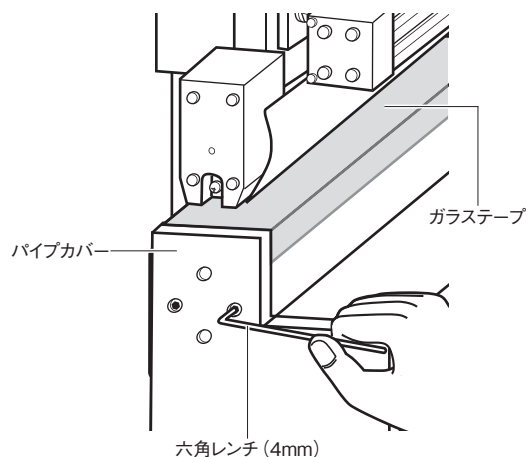
⚠ 注意 交換作業は 3 人で行ってください。

- 1 下側のセンタードライテープを取り外してください。
- 2 「8-2 ヒーターの交換」 (→ P.28) を参照して、ヒーターを取り外してください。
- 3 電極を取り外す作業が必要となります。
電極は右イラストのような部品構成になっています。
電極台受けの 4 個のビス A をプラスドライバーで取り外すと電極台受けが取り外せます。
電極台の電極棒を矢印の方向に下げてください。この時電極スプリングも一緒に、外れます。
2 個のビス B を取り外すと電極台が取り外せます。

電極の構造

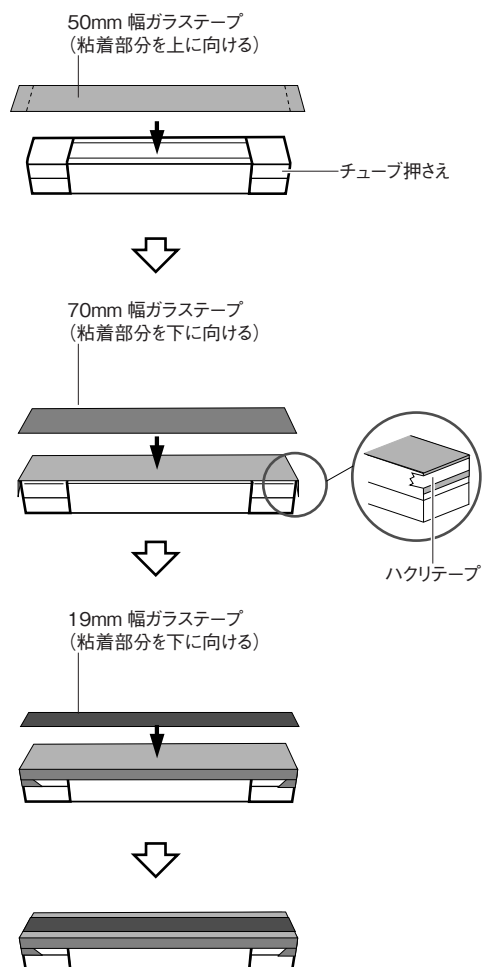


- 4 右イラストのように六角レンチ (4mm) でナットを取り外し、製品左右に取り付けてあるパイプカバーを取り外してください。



- 5 重ね貼りされている 3 枚 (19mm、50mm、70mm 幅) のガラステープをきれいにはがしてください。

- 6 新しい50mm幅のガラステープの粘着部分を上にして、チューブ押さえよりもすこし長めにカットし、両サイドをハクリテープなどで止めてください。その上に70mm幅のガラステープを50mm幅のガラステープの粘着部分と貼り合わせるようにし、50mm幅と同じ長さになるようにカットして貼り付けてください。その上に粘着部分を下にした19mm幅のガラステープを貼り付けてください。





- 7 4で外したパイプカバーを取り付けて、電極、ヒーター、センタードライテープの順に取り付けてください。

注意 ガラステープはエアチューブの上に貼ることにより、エアチューブがヒーターの熱で変質するのを保護していますので傷んだ時は、新しいガラステープに貼り替えるようにしてください。

注意 70mm幅のガラステープを破損したまま使用すると、破損した部分にエアチューブがコブ状に突き出し破裂する場合があります。破裂すると作業ができなくなりますので注意してください。

8-6 カッター刃の交換

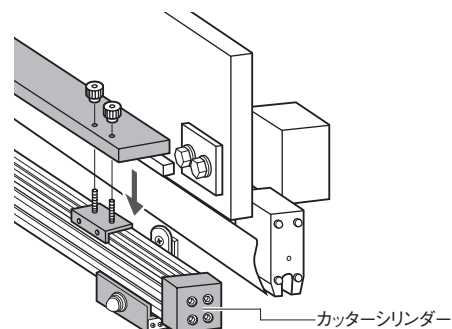
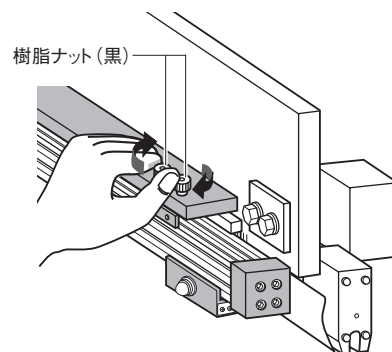
 **注意** 交換作業は2人で行ってください

 **注意** カッター刃の交換をする時は、カッター刃で負傷しないように気を付けてください。必ずエアの供給を切るか、漏電ブレーカーをOFFにしてから作業を行ってください。

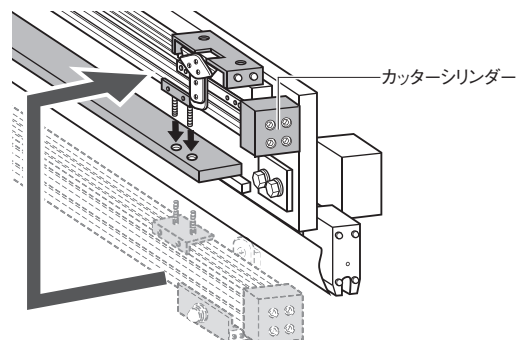
【必要物】 プラスドライバー

【交換の目安】 きれいにカットができない

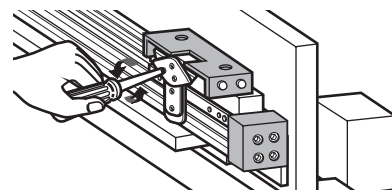
- 1 カッターシリンダーの左右にある樹脂ナット(黒)(合計4個)を緩めて外し、カッターシリンダーを取り外してください。



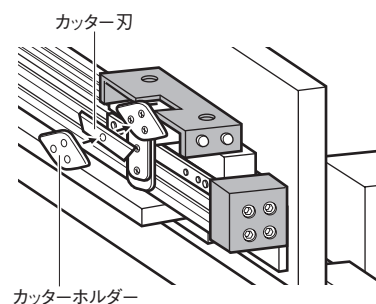
- 2 1で取り外したカッターシリンダーの天地が逆になるようにを裏返してください。
カッターシリンダーを固定していたネジのネジ穴にカッターシリンダーを裏返した状態でネジを差し込み、カッターシリンダーを固定させます。



- 3 カッター刃を取り付けている2個のビスを取り外してください。



- 4 カッターホルダーを抜き取り、カッター刃を交換し、2個のビスで取りつけてください。



- 5 カッターシリンダーを元の位置に戻し、樹脂ナット(黒)4個でカッターシリンダーを固定してください。

8-7 チューブの接続・離脱

チューブの取り外し方法

チューブを押し込みながら開放リングをチューブが差し込まれている方向と平行にまっすぐに押し、チューブを引き抜くことができます。

チューブの取り付け方法

チューブをエルボチューブエンドまで入るようにの穴に差し込みます。

注意 チューブの差し込みが少ないとエア漏れを起こします。ですので確実にチューブを差し込んでください。

